

議題（１） 令和元年度の状況について

１ 入館者数（開館日数）

月	開館日数	入館者数	１日平均	備考
４月	２６日間	１３，４２１人	５１６人	桜まつり
５月	２７日間	９，２２７人	３４１人	水野勝成展終了（～5/19）
６月	２６日間	３，８２７人	１４７人	
７月	２６日間	３，６６７人	１４１人	はこぶものたち展開始（7/23～）
８月	２７日間	４，４９９人	１６７人	夜間開館（8/2）
９月	２５日間	３，１４０人	１２６人	はこぶものたち展終了（～9/1） 中条遺跡展開始（9/7～）
１０月	２５日間	４，６４１人	１８６人	
１１月	２５日間	３，１０５人	１２４人	中条遺跡展終了（～11/4）
１２月	２４日間	３，１７６人	１３２人	刈谷の近代化展開始（12/14～）
１月	２４日間	３，６２０人	１５１人	
２月	２４日間	２，５５０人	１０６人	刈谷の近代化展終了（～2/9）
３月	２日間	１７８人	８９人	新型コロナウイルス感染拡大防止 のため臨時休館（3/4～）
合計	２８１日間	５５，０５１人	１９６人	

４月 ２日（開館９日目） １万人達成

４月 １８日（開館２３日目） ２万人達成

５月 １９日（開館５１日目） ３万人達成

８月 １日（開館１１４日目） ４万人達成

１０月 ６日（開館１７１日目） ５万人達成

１月 １６日（開館２５０日目） ６万人達成

2 企画展開催事業

年に4回企画展を開催し、刈谷やその周辺の地域の歴史に関して学ぶ機会や、遠方の歴史資料を借用公開することでさまざまな歴史資料に触れる機会を市民に提供。

(1) 初代刈谷藩主 水野勝成展 ～「鬼日向」のいくさとまちづくり～

ア 会 期 平成31年3月24日（日）～令和元年5月19日（日）

イ 入 館 料 無料

ウ 観覧者数 20,151人

エ 展示品数 70点

オ 発行物 ポスター、チラシ、図録（有料頒布、1冊800円）

カ イベント 講演会、福山デー、戦国講談、武将画コーナー展示、甲冑試着体験、展示説明会、ギャラリートーク

(2) はこぶものたち ―運搬事始メー

ア 会 期 令和元年7月23日（火）～9月1日（日）

イ 入 館 料 無料

ウ 観覧者数 4,503人

エ 展示品数 45点

オ 発行物 ポスター、チラシ、解説パンフレット

カ イベント 夜間開館（超初級くずし字講座）、ミニSL、ふろしき講習会、木製カラーラ展示、ギャラリートーク

(3) 発掘された中条遺跡 ～地下に眠る刈谷の1万年～

ア 会 期 令和元年9月7日（土）～11月4日（日）

イ 入 館 料 無料

ウ 観覧者数 5,625人

エ 展示品数 183点

オ 発行物 ポスター、チラシ、解説パンフレット

カ イベント 講演会、土偶マイム、土器・陶器さわり、陶器づくり、ギャラリートーク

(4) 刈谷の近代化と豊田佐吉・喜一郎 ―準備は出来たカリヤは邁進しますー

ア 会 期 令和元年12月14日（土）～令和2年2月9日（日）

イ 入 館 料 無料

ウ 観覧者数 5,303人

エ 資料点数 58点

オ 発行物 ポスター、チラシ、解説パンフレット

カ イベント 講演会、ベーゴマづくり、フーフーカーづくり、VRカー、石田退三旧宅見学、ギャラリートーク

3 常設展開催事業

歴史ひろばのテーマ（刈谷の縄文時代、刈谷藩と城下町、刈谷発の近代化）ごとに年4回展示替えを行い、刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開。

4 参加・体験型歴史文化教育普及事業

郷土の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、市民が歴史文化について学ぶ機会を創出。

(1) 歴史文化体験講座の開催

令和元年5月～令和2年2月の毎月1回開催（全10回）

参加人数 延べ220人

例）姫きもの作ろう、埴輪づくり、光センサー・よけロボカーを作ろう など

(2) 簡単工作づくりの開催（土日祝）

勾玉づくり、うちわづくり、紋切、ペーパークラフト など

(3) ミュージアムシアターの上映

毎日、講座室にて、刈谷に関係のある人物や事柄についての映像を放映。

例）水野勝成、小堤西池のカキツバタ、豊田佐吉、加藤与五郎 など

(4) 出前講座

教育委員会生涯学習課を通して依頼。学芸員が刈谷の歴史のテーマに沿って、依頼元で講座を行う。

実績 7件

5 小中学生の館内見学・体験学習の支援

小中学校を対象に見学の機会を提供し、郷土の歴史文化に関する学習の支援。

(1) 小学校3年生の万燈かつぎ体験（11月～1月）

計14校 1,335人（市内全校）

(2) 小学校4年生、6年生の見学（通年）

計5校 445人（市内）

1校 128人（市外）

(3) 中学校1年生の「歴史ひろば」及びバックヤード見学（5月～6月）

計6校 1,376人（市内全校）

(4) 中学校2年生の職場体験受入（12～1月）

計5校 12人（市内・市外）

6 博物館事業の啓発・広報

(1) 歴史博物館ホームページ

展示やイベント、利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

閲覧者数：48,040人（令和2年3月末現在、開館日より累計）

(2) 市民だより

企画展や関連するイベント、歴史体験講座の案内等を随時掲載。

歴史散歩（収蔵品を紹介、毎月1日号）。

(3) れきはくかわら版

イベント周知のために発行。イベントの内容や定員、応募締切等掲載。

3か月に1回程度企画展に合わせて発行。

(4) 博物館ニュース

企画展の案内や企画展に関する小論等を掲載。

10月末に創刊号発刊。1月末、3月末と年3回発行。

(5) 関連グッズ販売

当館開催の展覧会図録や刈谷市史、DVD刈谷偉人伝、発掘成果報告書、歴史関連カプセルトイ等を販売し、調査・研究成果を広く普及・啓発。

売上等詳細は別紙1参照。

7 市史資料整理活用事業

(1) 市内外に存在する資料の調査・収集・整理・保存

太田宗一郎氏の蔵調査、酒井庸行氏の蔵書調査、真野尚敏氏所蔵文書の調査 など。

(2) 収集資料の閲覧用紙焼本の製作

依佐美送信所文書（一部）

(3) 資料閲覧室における閲覧対応

入室者数 延べ1,408人

閲覧者数 延べ230人

出納件数 延べ665件

8 発掘調査出土遺物整理活用事業

(1) 出土遺物の注記・接合作業

(2) 宅地建設等に伴う試掘、及び緊急発掘調査

(3) 発掘調査成果をまとめた報告書の刊行

9 資料の寄贈・寄託

- (1) 個人宅や寺社等からの依頼による調査
件数 計 16件
- (2) 資料の寄贈・寄託手続き
寄贈 計 23件（中島家文書など）
寄託 計 4件（太田家所蔵資料など）

10 資料の購入

資料収集方針に基づき、刈谷の歴史に関わる重要な資料を古書店等から購入。

刀（銘「泰龍斎宗寛造之／文久三年三月日」）

「伊勢物語」天文四年写

計 2点

11 博物館資料の保存管理

- (1) 館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除（通年実施）
IPMの手法を用い、館内のモニタリングと虫害防除策を実施。
- (2) 収蔵品の修復、及び什器の制作
- (3) 資料の燻蒸（平成31年度2回実施）
受贈資料を中心に、虫害の発生が懸念される資料に関して、環境負荷の少ない方法での燻蒸を実施。

12 学芸員による調査・研究

各自の専門分野を生かし、博物館資料や刈谷の歴史に関する調査・研究を行った。その成果の一部を常設展や企画展の展示として発表。

13 来館者アンケートの実施

期間（平成31年3月24日～令和2年3月31日）

ア 年齢層

50代以上で全体の60%を占めた。

イ 居住地

「市内」が約50%、「愛知県内」が約40%で、来館者の約90%が「愛知県内」であった。県外では、近隣県（三重県、岐阜県、静岡県）や東京都、大阪府が多かった。

ウ 同行者

「一人」と「家族」が約40%、「友人」が約10%であった。

エ 来観回数

「初めて」が約50%であるが、「2～4回」が33%、「5～9回」が7%、「10回以上」が1%であった。

オ 来館目的

「企画展示」、「常設展示」が約50%を占め、「講演会・講座」、「歴史に興味」が約10%であった。

カ 情報取得元

「市民だより」や「ポスター・チラシ」が約30%を占めた。次いで「ホームページ」と「知人から」が約10%を占めた。

キ 興味をひかれたコーナー

「企画展示室」が約40%、「歴史ひろば」が約30%、「お祭りひろば」が約20%を占め、ある程度企画展を評価している。

ク 展示内容・方法の評価

「とてもよい」「よい」がともに約40%、「普通」が約10%だった。

《主な意見・感想等》

- ・ 広々としてゆったりと見てまわることができました。建物の感じもよかったです。
- ・ 今日是一人でしたが、知人を誘うつもりです。が、外にでもお茶ができる場所があると嬉しいです。(安城の博物館にはあるので) これからも企画展を楽しみにしています。
- ・ 子供からおじいちゃんおばあちゃんまで、たくさんの話に花が咲いたようで、楽しませていただきました。お祭りも初めて見たので、また次回もきたいです。
- ・ ぜひ無料でなくても、300円以内の特別展で見たいです。
- ・ 刈谷に引っ越してきて20年になりますが、歴史博物館があることを今日の新聞で知りました。もっと広い告知をしないとこんなにっぱな建物がもったいないです。
- ・ 講演会や説明会を何度もやってほしい。展示物も説明されると興味を持って見ることができるし、印象に残る。
- ・ 講演会で質問の時間を設けてほしい、発表は映像を利用してほしい。
- ・ 今後も刈谷のその近辺の歴史を中心に展示をお願いしたい。古文書購読などの講座（もちろん有料でもいいです）を開設されると楽しみが増えます。
- ・ 展示説明会を数多く開催してほしい。

14 その他

(1) 団体見学・視察受入

行政、議会	愛知県建築部局会議、豊山町生涯学習課、福島県郡山市文化振興課、3 市連携関係課会議（豊田市・湖西市・刈谷市）
自治会、付属機関	公民館長・役員研修、小山地区保健健康推進員、福山市文化財保護協会、 碧南市社会福祉協議会、知多市教育委員会（中部公民館）、安城市歴史博物 館協議会・保護審議会、一宮身体障害女性部、幸田町文化財保護審議会
教育	刈谷市立住吉小学校、刈谷市立亀城小学校、刈谷市立依佐美中学校、刈谷 市立朝日中学校、刈谷市立刈谷東中学校、西三河生活学校交流会
研究会	歴史文化悠遊会、要約筆記かきつばた、刈谷自分史悠友会、三河考古学談 話会、西三河広報研究会、NPO 法人維新の魁、濃尾古城探訪の会
その他	JR さわやかウォーキング、産業技術記念館バスツアー、刈谷 GOGO ウォー キング、ウォーキング同好会、元刈谷歩け歩け大会

(2) 刈谷城盛上げ隊の出演

月1回、歴史博物館入口や講座室、エントランスロビー等で演舞やグリーティングを行い、来館者との触れ合いの場をもうけた。

(3) 刈谷高校2年生との連携

歴史博物館や刈谷の歴史の魅力発信のため、漫画等作成。Instagram開設。投稿を定期的に行ってもらった。